

目次

I 物理学と観測問題

自然科学の法則とその検証

物理学の言葉とその意味

——観測と解釈の問題——

量子論に於ける古典的なるもの

量子論に於ける可逆性、非可逆性の問題に就て

量子力学に於ける測定の問題

II 物理学の基礎概念

物理学における基礎概念・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 一九

現代物理学における基礎理論の構造・・・・・・・・・・ 二三

作用、反作用の法則・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 二四

熱の概念・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 二六

——コトバとその物理的内容——

目次

科学振興と私立大学の問題	二九七
学徒動員と科学技術教育	二九九
日本科学界の今後の課題	三〇三
学会の年会	三〇五
学問研究の自由	三〇七
学術会議への要望	三一〇
一九五一年を迎えて	三二三
講和後の日本科学界	三二六
原子力研究の問題	三二八
国際理論物理学会議の開催によせて	三三二
日本の貧困	三三四
原子炉建設と原子力憲章	三三八
放射能禍の対策	三三〇
資源と技術	三三三
原子力研究の今後	三三六
今後の原子力研究に望む	三三八

ひかり三題 一六
 物理学とエネルギー 一八〇

Ⅲ 科学教育について

初等教育に対する一提案 二四七
 教科書の問題について 二五五
 科学教育における基本的な問題 二六〇
 科学教育の振興について 二六七
 大学の入学試験問題の出し方 二七〇
 科学教育と数学教育 二七五
 新しい科学教育 二七九
 理科教師の養成 二八二
 科学教育における根本問題 二八五
 教育者養成の問題 二九一
 理数科高校の問題 二九三

Ⅳ 科学と社会

宇宙旅行と相対性理論	四六
迷信と「科学的な考え方」	四〇
「科学」と石原純先生	四七
立看板風景	四二
富山小太郎略年譜	四三
あとがき	四九
平田寛	
並木美喜雄	

わが国の科学技術対策	三二一
科学技術の振興策のあり方	三四四
科学者になにを期待すべきか	三四七
研究所の問題	三四九
宇宙科学の振興と学術会議	三五二
私立大学の理工系学部	三五五
科学技術十カ年計画について	三五八
科学とヒューマニズム	三六一

V 随 想

数学・言葉・モデル	三八三
ブリッジマン著『現代物理学の論理』について	三九〇
——書評——	
校了の日	三九三
——「科学の事典」の完成にあたって——	
仁科先生の思い出	三九六
科学を易しく説明すること	四〇一